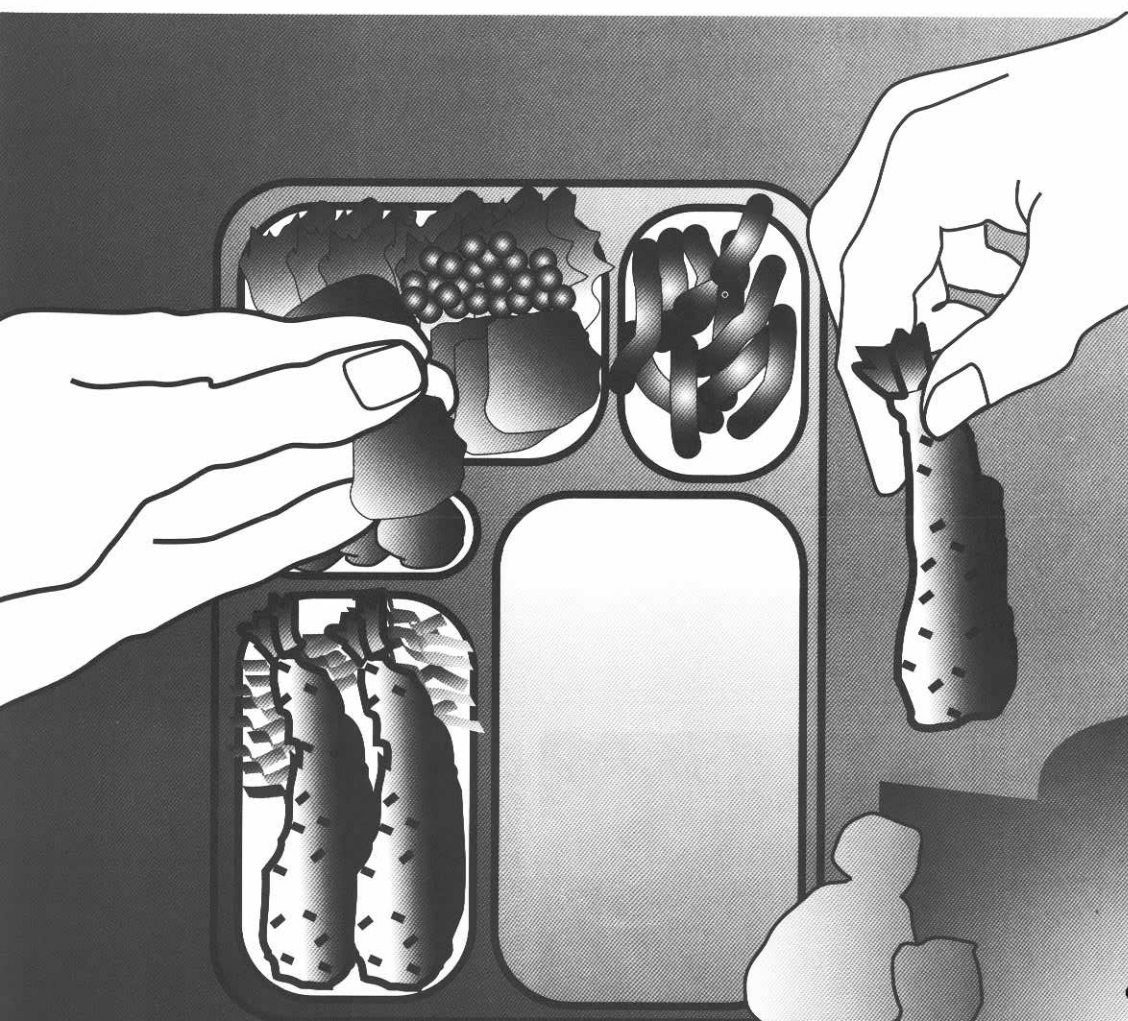


広報 たかのす



“おはようございます”
“おはようございます”



'97 3/15

- 森吉山春山を観る会
参加者募集
町長日誌 3
- 平成9年度施政方針 4
- 3月定例議会行政報告 6
- 朝日新聞「平成患者学シンポジウム」から 8
- 読書感想文・読書体験文コンクール表彰者紹介 9
- まちの話題・高齢者・障害者・母子寡婦世帯への住宅資金の貸し付けについて 10
- 健康広場 12
- 暮らしの情報 15
- 福祉ワーキング全体会、第8回鷹巣町美術展覧会のお知らせ 18

〔表紙のことば〕



先月、北秋田地方部県民生活室の主催で近隣の高校生約20名が参加して、「ユースアクションセミナー」が行われました。

福祉をテーマにした今回は、鷹巣町地域福祉センターで「デイサービス」、「福祉弁当作り」、「弁当宅配」などをボランティア体験しました。

(詳しい内容は14ページで紹介)

人口と世帯数	2月28日現在
	住民基本台帳による

総人口	22,958人 (7人増)
男	10,999人 (11人増)
女	11,959人 (4人減)
出生	13人 転入 39人
死亡	15人 転出 30人
世帯数	7,514世帯(4世帯増)

カルチャー&スポーツ



ファルコン

- 3・16 (日) <たかのす風土館開館5周年記念>
名作児童ミュージカル『銀河鉄道の夜』 18:00 開場
入場/大人 1,000円、高校生以下 500円 18:30 開演
全席自由
- 3・20 (木)・22 (土) 第16回ヤマハ音楽教室発表会 10:00~
入場/無料・自由
- 3・23 (日) 堀部孝子、島山幸子ピアノ教室合同発表会 13:30~
入場/無料・自由
- 3・29 (土) 第21回三沢由美子音楽教室発表会 13:00~

※詳しいことは、ファルコン (☎62-3311) まで

中央公民館

- 【3月ロビー展】 3/3~3/31「金森押絵作品展」
- 3・14 (金)~16 (日) 第8回鷹巣町美術展覧会 (町展)

七座公民館に 調理室が完成



七座公民館の調理室がこのほど完成し、二月にそれを記念して、調理教室と竣工祝賀会が開催されました。

戸澤信利館長は、「地域の要望がかなって完成しうれしい。これまで料理教室というが、前山・今泉のそれぞれの集会所で行われていたが、これからは、両地区合同で利用できるような活用の仕方を考えていきたい」と話していました。

当日の料理教室には二十名くらいの方が参加し、熱心に新しい献立に取り組みました。

スポーツ

- 4・26 (土) 第35回河田杯マラソン大会 役場前スタート・ゴール

町長日誌

2/16~28

16日(日)福祉のまちづくりワーキンググループ実行委員会主催の『公開住宅セミナー』にパネリストとして出席、建築の権威である神戸大学の早川和男教授を講師に「高齢化社会の住まいと家族」と題して講演をしていただいた後、“健康・安全そして快適な住宅とは”をテーマに高齢者、障害者にやさしい住宅のあり方について会場の皆さんと共に探り合った。

17日(月)鷹巣阿仁広域市町村圏組合議会定例会に出席。

18日(火)鷹巣町痴呆・寝たきり予防地区集会並びにいいき健康教室の開会式に出席。

23日(日)鷹巣町議会議員全員協議会を開催。ケアウン計画の事業概要や情報公開条例案、公共下水道・農村集落排水事業について説明をし、議員の方々の理解を求めた。

23日(日)軍人恩給連盟鷹巣支部の総会に出席。

24日(月)秋田県町村会の定期総会に出席。

25日(火)県道矢坂糠沢線(藤里町矢坂～鷹巣町糠沢まで総延長23.9Km間)整備促進期成同盟会の県土木部への合同陳情を実施、藤里町長をはじめ両町関係者により『白神・空港ロード』として位置づけた同路線の未開通部分の解消と全路線の整備促進を要望した。

26日(水)、27日(木)

平成9年第1回臨時議会。ケアタウン計画の推進に伴う財産(建設用地)の取得案、脇神地区農業集落排水事業の工事請負契約の変更案は二日間の委員会審議の上、本会議において賛成多数で原案可決、また人権擁護委員候補者の推薦を求める同意案件を賛成多数で同意いただいた。

28日(金)森吉町外四カ町村病院組合議会定例会に出席。

28日(金)公民館定期講座『閉講のつどい』の開会式に出席。



参加者
募集!

春山を観る会

まだ雪の残る森吉山の中腹を散策し、春山のすばらしさを体験してみませんか。晴れた日には、鳥海山や男鹿半島などが一望できます。参加を希望する方は、次の要領でお申し込みください。

■実施日/4月13日(日) 集合場所・内陸線鷹巣駅午前8時まで

■コース/内陸線鷹巣駅～阿仁合駅～森吉山阿仁スキー場からゴンドラで中腹へ～森吉神社付近まで登山～下山～鷹巣駅

■日 程/内陸線利用(自家用車での参加は認めません)

☆行き 内陸線鷹巣駅(8:16)～阿仁前田駅着(8:59)～森吉スキー場(大型バス)～リフト～山頂駅～山頂(昼食)森吉神社付近散策

☆帰り 山頂～ケツぞり～阿仁前田駅(15:49)～鷹巣駅着(16:29)

※帰りの下山は、3.0km位徒歩になります。

■服装等/防寒のための服装、はき物(長靴等)をご持参ください。また、スキー持参はお断りします。

■募集人員/50名(鷹巣町)

■費用/内陸線運賃とリフト代500円(昼食は各自で持参してください)

■申し込み期限/4月3日(木)

■申し込み・お問い合わせ先/鷹巣町役場商工観光課(☎62-1111)

外出先で地震に遭ったら…

最近、伊豆地方で地震が頻発していますが、地震国日本では、いつ、どこで地震に遭うか分かりません。もし、外出先で地震に遭ったら—。あなたはすぐに行動できますか。外出先ではどこが危険なのか、身を守るためにはどうすればいいのか。外出先での地震対策を考えておきましょう。

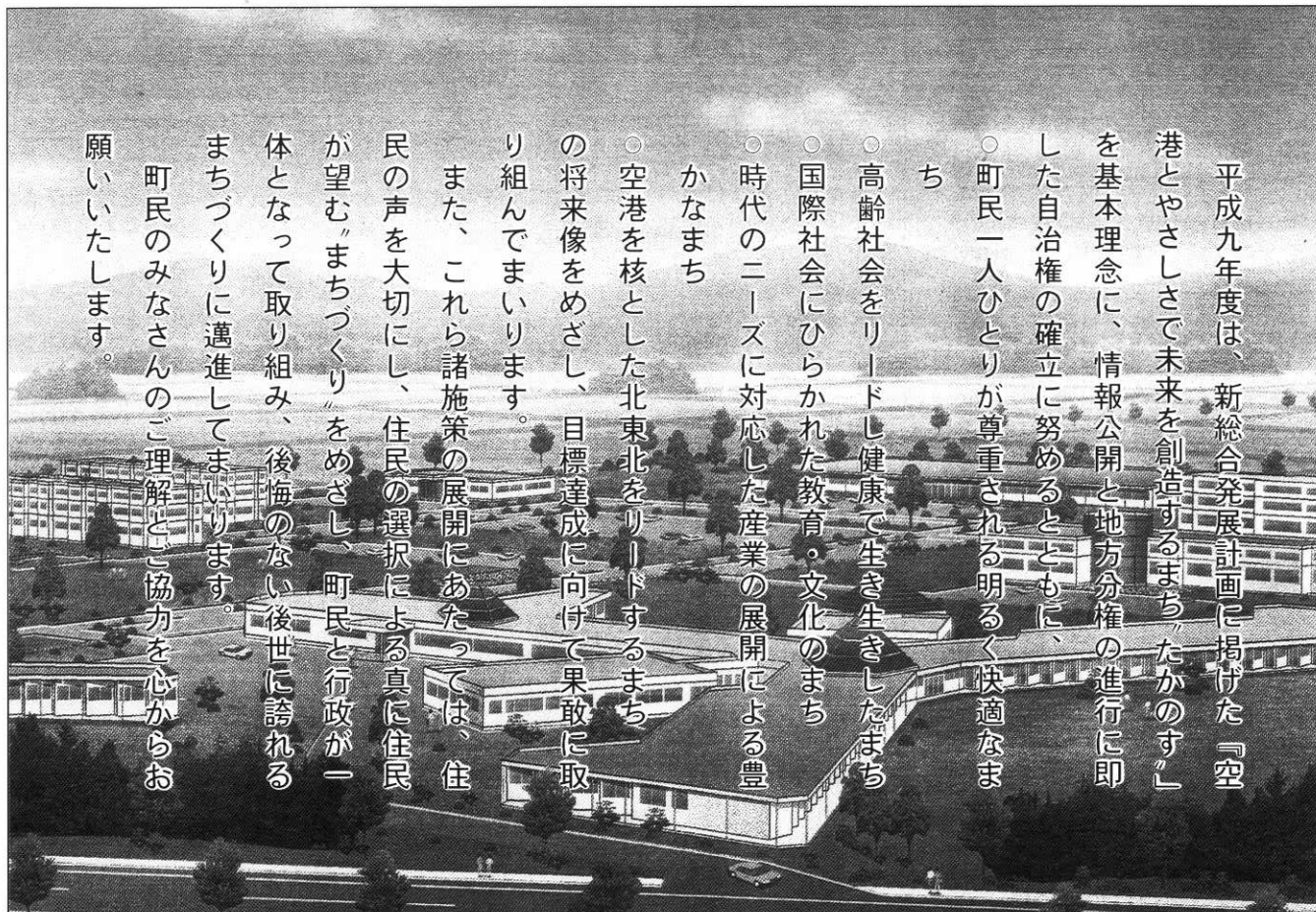


パニックにならず落ち着いて行動を

「公開と参加=より身近な町政に」

平成9年度
施政方針

住みよい快適なまちづくりをめざして



平成九年度は、新総合発展計画に掲げた『空港とやさしさで未来を創造するまち、たかのす』を基本理念に、情報公開と地方分権の進行に即した自治権の確立に努めるとともに、町民一人ひとりが尊重される明るく快適なまち

- 高齢社会をリードし健康で生き生きしたまち
- 国際社会にひらかれた教育・文化のまち
- 時代のニーズに対応した産業の展開による豊かなまち
- 空港を核とした北東北をリードするまちの将来像をめざし、目標達成に向けて果敢に取り組んでまいります。
- また、これら諸施策の展開にあたっては、住民の声を大切にし、住民の選択による真に住民が望む「まちづくり」をめざし、町民と行政が一体となって取り組み、後悔のない後世に誇れるまちづくりに邁進してまいります。

町民のみなさんのご理解とご協力を心からお願いいたします。

(平成9年度より本格的に事業がスタートする「ケアタウン」)

《施政方針の概要》

総務課関係

▽情報公開については、町民に対し行政情報を公開できるよう、条例の十月施行に向け取り組みます。また、鷹巣町第二次行政改革については、行財政改革進行管理委員会のもと、具体的な施策を推進してまいります。

地域政策課関係

▽新総合発展計画に掲げた各目標達成に向け、住民総参加を基本に啓蒙普及に努めます。

▽定住対策については、ソフト・ハード両面から若者が魅力を感じて定住し得る条件整備と、定住条例の広報・PRに努めてまいります。

▽大太鼓の里づくり事業の一環である、館周辺の開発整備と県北部観光拠点化に向け、関係用地対策等を進め早期事業化を図ってまいります。

▽生活バス路線対策及び秋田内陸線の経営については、厳しい状況が続き、バスの運休や路線廃止等の課題がありますが、地域における乗車運動の促進を図り、負担の軽減に努めます。

空港推進課関係

▽大館能代空港建設工事については、滑走路・エプロンを除き平成八年度に完成し、建物関係についても、管制塔が八月、ターミナルビルは平成十年五月完成の予定となっております。また、検査飛行は空港本体完成後の今年中に一回目が実施される予定です。

▽空港開港記念イベントについては、県や同盟

会とともに取り組み、就航先との交流事業や全国に向けたPRにより、航空需要の創出に努めてまいります。

財産管理課関係

▽地籍調査事業については、脇神及び鷹巣地区の一部を中心に、調査字数で字平崎上岱外十字、調査筆数三千百五十四筆、面積二百六十五^{（ハ）}を調査の予定です。

住民生活課関係

▽交通安全は町民共通の願いであり、関係団体と連携を図り地域ぐるみで「死亡事故ゼロ運動」と「高齢者の事故防止」を強力に推進します。
▽ゴミの減量化とリサイクルの推進を図る「容器包装リサイクル法」が四月から施行されるが、今後は、ゴミの減量とリサイクルの徹底を図るとともに、生ゴミ用コンポスト、簡易焼却炉に対する補助を継続してまいります。

▽四月からスタートする「合併処理浄化槽設置整備事業補助金制度」により、生活環境の保全と公衆衛生の向上に努めます。

▽消防関係については、年次計画にもとづき小型動力ポンプ（三台）防火水槽（三基）消火栓（五カ所）の整備を図ってまいります。

福祉保健課関係

▽ケアタウン建設事業については、四月早々に造成工事、実施設計に着手し、国の内示があり次第工事着工の予定です。

▽地域保健法が四月から完全施行されることに伴い、町村に母子保健・栄養改善等の業務が事務委譲されますが、新設の保健センターの活用により、成人病予防対策なども含め各種健康づ

くりを推進してまいります。

▽子育て支援策を総合的・計画的に推進するエンゼルプラン及び緊急保育対策事業については、多様なニーズに対応すべく検討を進めます。

▽障害者計画については、庁内関連部所及び事業と調整を図り、九年度上半期をめどに作業を進めてまいります。

農林課関係

▽農業政策については、「秋田県農業農村対策大綱」に基づくアクションプログラムを、関係機関の協力を得て強力に推進してまいります。また、地域農業の担い手不足に対応し、「やる気のあるプロ農家」の育成を図ります。

▽町の戦略科目である野菜・花き等の拡大を図るとともに、ゆとりと活力ある畜産経営をめざし、所得向上に向け複合経営を進めてまいります。

▽県営圃場整備事業は綴子西地区等、担い手育成基盤整備事業は、葛黒、前山、鷹巣地区を予定しています。

▽林業振興については、森林施策の基盤である林道整備を中心に推進してまいります。

商工観光課関係

▽大太鼓の館「道の駅」の誘客対策として、建設省の協力を得て進めていた簡易パーキング施設が三月完成の予定であり、空港開港に向けた観光客誘致のためのイベント等の開催で観光のまちづくりと活性化を図ってまいります。

▽六月完成予定の雇用促進住宅については、入居者の確保に努めてまいります。

▽魅力ある中心商店街づくりと大型ショッピングセンターの実現に向けて、商工会とも協力し

これに取り組んでまいります。

建設課関係

▽建設道路の配水維持改良等工事は、伊勢町線、米代町元軌道線のほか、南鷹巣、摩当李岱線についても計画的に整備してまいります。

▽都市計画は、街路太田川口線の変更等について審議会で審議中であり、県の関係機関と調整次第答申を受け県へ上申してまいります。

▽公共下水道事業については、平成十年四月の供用開始に向け、平成九年度中に、整備面積を十二・五三^{（ハ）}、合わせて三十三・七九^{（ハ）}とし、全体の六十九^{（ハ）}の進捗を見込んでいます。また、平成八年度事業団から発注の管理棟も年度内の平成十年三月完成の予定です。

教育委員会関係

▽学校教育関係では、町民憲章に即した、ふるさとを愛する子ども、親を敬愛する子ども、福祉の心を日常化する子ども等の育成のため、教育環境の整備に努めてまいります。また、北部学校給食センター建築事業は、鷹中寄宿舎敷地に計画しており、平成十年四月から給食の提供を開始する予定です。

▽生涯学習関係では、町民の学習ニーズの多様化、高度化に対応した学習内容の体系化、総合化を図り、学習情報の提供や学習相談機能を充実させてまいります。また、伊勢堂岱遺跡は、今年度から町が事業主体となることから、県教委の指導助言を得ながら、遺跡全体の範囲確認調査を行い、国の指定に向け進めてまいります。
▽社会体育関係については、「スポーツ教室」等の実施と「ニュースポーツ」の定着を図るとともに、施設の充実に努めてまいります。

行政報告

平成9年第2回鷹巣町議会定例会

平成九年第二回定例議会は、三月十一日（火）に開会しました。

議会初日は町長の行政報告と平成九年度施政方針、提出議案についての大概質疑が行われ、十三日、十四日が一般質問、十七日から各常任委員会で付託議案等を審議し、二十五日閉会の予定です。今号と次号の二回にわたって、今定例議会の行政報告と各会計の補正予算額、一般会計補正予算の概要（百万円以上の主なもの）をお知らせします。

総務課関係

行政改革大綱の実施及び管理
と効率的な行財政を実現するため、一月十七日、職員九名により「鷹巣町行財政改革進行管理委員会」（通称：改革実行の会）が発足しました。
町民ニーズに即対応できる能力開発などを目的に、二月二十七日、二十八日若手職員を対象とした職員研修を行いました。一年間において五日間特別休暇として認める、ボランティア休暇制度を二月一日より施行しております。

地域政策課関係

十二月二十七日開催された「国土開発幹線自動車道建設審議会（国幹審）」で、日本海沿岸東北自動車道（大館～鷹巣～琴丘間）が「予定路線」から「基本計画路線」に格上決定されました。
平成八年度鷹巣町海外視察研修事業の研修報告会が一月三十日中央公民館ホールで行われ、

北欧の福祉先進国スウェーデン、デンマークの二か国を研修した成果が報告されました。「鷹巣町未来情報委員会」の四回目の会議が、二月二十一日東京都で開かれ、委員からさまざまな取り組みの報告や提言をいただきました。
インターネットのアクセスポイントを設置し、地域における

空港推進課関係

利活用を支援するため、鷹巣阿仁地域の町村・商工団体等が準備を進めていた「秋田くまげらインターネット協議会」（会長・檜森正鷹巣町商工会長）が三月三日設立しました。
大館能代空港の土工事は、九月でほぼ終了し、滑走路盤及びアスファルト工事が進められている状況であります。平成八年度の進捗率は八十四％と見込まれております。
空港建設期成同盟会では、空港の愛称を公募してあります。が、二千通を超える応募があり三月末に選考委員会で決定される予定です。
鷹巣阿仁地区連絡会議では、一月二十三日と二月十三日に運

財産管理課関係

地籍調査については、平成八年度坊沢の一部、字館ノ越外四十字、調査筆数四千百十三筆、調査面積二百七十四ヘクタールを実施し、その成果については二月十七日から二十六日までの期間、町内八カ所の会場で仮閲覧を実施しました。
なお、平成七年度実施分については、国への事務手続きも終わり、認証されております。

住民生活課関係

新年恒例の「消防出初め式」が一月四日、消防本部、消防団員、婦人消防協力が参加して行われ、今年一年の無火災を祈念し、決意を新たにしました。
平成八年一月から十二月までの火災発生状況は、件数で十一件（前年同数）、損害見込額六千四百九十九万円（前年比二千六百九万五千円増）、傷者二名（前年死者一名、傷者一名）でした。
消防水利の整備を年次計画で

行っておりますが、今年度は消火栓新設六基、防火水槽の吸水管取り付け六か所が既に完成しております。

昨年の交通事故発生状況は、人身事故が八十八件（前年比十

福祉保健課関係

平成九年度保育園入園希望申し込みは、四百八十四名（私立三百三十一名、町立百五十三名）あり、面接審査を終了し、各施設間の調整を図りながら二月末に決定し通知済みです。

本年四月からの消費税率引き上げに伴う臨時特別措置として、臨時福祉特別給付金が支給されることになり、現在該当者の把握に努めております。

福祉のまちづくり講演会が二月四日、約三百名の町民が参集して開催され、東北大学外山義助教授が「あなたの身の置きどころは」と題して講演を行い、長年にわたる施設入所者の生活実態調査の研究成果をもとに、ケアタウン建設に参考となる福祉施設のあり方、考え方について提言しました。

ケアタウン（在宅複合型施設建設事業）については、土地収用法事業の認定を受け、三月十日、地権者へ支払を完了しました。また、施設建設についても

件増）、死亡事故四件（前年比死者二名増）、傷者百十八名（前年比二十四名増）と増加傾向にあり、関係機関とともに全力を挙げて事故防止に努めてまいります。

県との協議を進めており、三月中に国のヒアリングが実施される予定です。

昨年十一月にオープンしたウエルフェアテクノハウスの見学者は、二月末で千六百二十一人となっており、施設に対する関心の高さが伺われます。また、二月に入って一部研究が開始され、メンバーの体験宿泊も実施されております。

昨年八月着工した保健センターは、一月末現在で本体工事・設備工事・電気工事それぞれ六十から七十%の進捗状況となっております。

昨年十二月に開講した「生き生き健康教室」は、二月二十七日の閉講式まで五回開催し、最終回は「痴呆・寝たきり予防地区集会」として、保健補導員の研修会も兼ねて開催しました。

訪問看護ステーションの運営状況については、前年比で月平均の利用者が三十五人（四人増）、訪問件数は百九十回（四十回増）

と大幅に増えています。

国民健康保険の運営状況は、上半期に比較して一般分で三・六%、退職者分で五・六%の増、老人分については〇・六%と横

農林課関係

稲作の転作に対する仮配分は、二月末にJAに対し通知しておりますが、平成九年度の生産目標面積（水田営農活性化ベース）は、七百十六・五〇で前年比で三・五%（〇・一二二%）の増となっております。

米消費拡大推進大会は、二月十九日約三百人が参加して行われ、作文コンクールや松井隆一氏（川崎市・未来情報委員会特別委員）の講演などがありました。また、県の大会において七日市の佐藤チエ子さんが「家庭米食普及功労賞」を受賞しております。

町内六土地改良区の合併は、平成十年四月に五土地改良区が、その後早い時期に事業実施中の綴子土地改良区が合併することで合意し、三月六日合併調印を行っております。

JAの広域合併は、平成十年四月一日合併することで同研究会の合意に達し、今後は推進協議会を設置して課題を検討していくことにしています。

ばいの状況となっております。また、今年度の国保無傷病世帯表彰は、百四十二世帯が対象となっております。

農村モデル事業は、綴子二本杉地区の農村公園をはじめそれぞれ順調に推移し、工期内完成の予定です。

県営事業で進めている綴子地区低コスト化大区画圃場整備事業及び葛黒・前山・鷹巣地区の担い手育成基盤整備事業は、共に予定どおり平成八年度事業を完了すべく鋭意努力しております。

脇神地区農業集落配水事業は管路施設延長千三百mの発注分が完了し、変更分延長百五十六m分の工期内完成を目指しております。

北秋田地方森林組合合併推進協議会（鷹巣町、合川町、上小阿仁村の三森林組合）では、平成十年四月一日合併の方向で協議中であります。

林業地域総合整備事業（林道根小屋沢線開設工事）、林道改良事業（大摩当線Ⅰ・Ⅱ工区）町単林道補修・維持工事等は、年度内完成を目指し進めております。

平成患者学・シンポジウム

テーマ 「輝いて、生と死いのち長き時代に」

(朝日新聞、97・2・27付16面からの抜粋)



安心して老いるために何を变えればよいかを考える平成患者学シンポジウム「輝いて、生と死いのち長き時代に」が二月十四日、朝日新聞の主催で、東京・有楽町のマリオンで開かれました。「エレガントに愉快に自由に」がモットーの老人福祉施設長のフィリップ・グロッド神父と、植物状態の患者を次々とよみがえらせたことで知られる筑波大教授の紙屋克子さん、住民とともに高齢者の在宅サービスセンターをつくった西嶋公子医師、岩川徹鷹町長が話し合い、八百人の聴衆は、だれもが最後まで笑顔で生き生きとを求める四人の講師の話に聴き入りました。また、コーディネーターと司会は、朝日新聞論説員の大熊由紀子さんがつとめました。

◎基調報告

平成患者学シンポジウムでは、各講師の基調報告があり、講師として出席した岩川徹鷹町長は、全国で注目の看護ステーションや24時間体制ホームヘルパー派遣などについて紹介し、その実現にあたっては、視察したデンマークなどの福祉先進国に習い、ワーキンググループメンバーを募集するなど合意形成を大事にして福祉の充実ができたことを述べ、今後はさらに住民と行

政が一緒に知恵を出し、共同で進める形を徹底して実践したいと報告しました。

◎シンポジウムの概要

シンポジウムでは、尊厳死や安楽死について、グロッドさんは、「痛いからあの世へ送った方がいい」という時代は終わった。安楽死は、尊厳たっぷりのケアからは「でない」また、紙屋さんからは、「患者さんの髪の毛がサラサラとして枕に流れているような、爪の先までケアが行き届いた

清潔な患者はどんなにたくさんか。管がついていても家族が一分一秒を惜しむ。それを抜きにした尊厳死論議は危険」などと各パネラーから意見が出され、ケアの充実の必要性が述べられました。

◎福祉の充実

コーディネーターの大熊さんから「鷹巢の福祉の充実ぶりに会場は半信半疑。お金はどう工面されているのか」と質問があり、それに答える形で、町長は、「ホームヘルパーなどの人件費は、全国一律の補助金を活用。地元が四分の一を用意すると四分の三は国(四分の二)と県(四分の一)から逆にいただける。そうい

う意味では、経済効果もあり、その地元負担分についても予算の〇・三%にもいかない。それで現在のヘルパーの体制が可能。近年、小・中学校を一枚ずつ建て、三十億近くかかった。今後は高齢者のためにそのぐらいかけるのは当然のこと」と説明し、行政と住民という点からの質問には、「基本的に行政は公開。税金を使っているのだから隠し事をしないのが原則。公開をして信頼を得て参加していただく。言いっぱなしではなく、責任のある提案と参加が必要」と述べました。

住民が変える地域の福祉

行政と住民
要求ではなく
参加仕掛ける

ホムテナ
子供が加わり相乗効果

これに対し大熊さんは、「私は住んでいる町の百のチェックポイントを考えた。ヘルパーが敬老の日にこない自治体がある。これはだめ。男性ヘルパーがいけないということは、ヘルパーの身分が低いことの現われ。鷹巢は、男性ヘルパーもいる、休日もくる。できれば、小学校の先生くらいの数のヘルパーがいれば、老後は安心ではないか」と述べ、「いい話を聞いたという感想で終わるのでなく、いのち長き時代に輝くための行動を起こしていただきたい」とシンポジウムを締めくくりました。

読書感想文

たいへん
できました

読書体験文

コンクール



第32回読書感想文コンクール・第16回読書体験文コンクール（主催＝鷹巣町立図書館・鷹巣町読書会）の表彰式が3月9日、たかのす風土館で行われました。

今回の応募作品総数は218編で、審査の結果、特選13編、入選37編、佳作34編が選ばれ、次の方々が表彰されましたのでご紹介します（敬称略）。

読書感想文 コンクール

〔小・中・高校・一般の部〕

●特選

- ▽千葉香里（南小1年）▽明石和
大（中央小2年）▽石川俊秀（中
央小3年）▽三沢千史（綴子小5
年）▽嶺脇恵（西小6年）▽佐藤
舞子（鷹巣南中1年）▽三澤広貴
（鷹巣南中2年）▽長岐健志（鷹
巣中3年）

●入選

- ▽伊藤朋世（綴子小1年）▽藤垣
皓紀（綴子小1年）▽釜田智恵
（中央小1年）▽長岐章公（南小
1年）▽斉藤優美（鷹小2年）▽
土岐拓也（鷹小2年）▽成田茜
（西小2年）▽佐藤友春（東小3
年）▽高橋結美（綴子小3年）▽
宮腰緑（南小3年）▽長崎恵理子
（西小3年）▽上関瞳（東小4年）
▽畠山博史（綴子小4年）▽堀内
明香（綴子小5年）▽三沢友（綴
子小5年）▽佐々木星（西小5年）
▽藤田早織（綴子小6年）▽佐藤
智穂（綴子小6年）▽泉千春（鷹
巣南中1年）▽宮野祥子（鷹巣中

●佳作

- 1年）▽佐々木隆介（鷹巣中2年）
▽河田絢佳（鷹巣中2年）▽河野
茂昭（鷹巣南中3年）▽津谷咲己
子（鷹巣中3年）▽渡部陽子（鷹
巣高3年）▽小林郁恵（鷹巣高3
年）▽佐藤喜美男（一般糠沢）
- ▽木村豊（東小1年）▽高橋昇平
（綴子小1年）▽山本幸平（綴子
小1年）▽石川美保（中央小1年）
▽千葉綾香（南小1年）▽柳谷好
（東小2年）▽鈴木恵美理（竜森
小2年）▽長岐康永（南小2年）
▽佐藤勇輝（西小2年）▽大川将
史（鷹巣小3年）▽澤藤なつみ
（竜森小3年）▽照内由美子（東
小4年）▽出川圭輔（綴子小4年）
▽畠山和之（中央小4年）▽長岐
広之（南小4年）▽成田恵（西小
4年）▽斉藤貴洋（中央小5年）
▽佐藤圭（西小5年）▽畠山まど
か（綴子小6年）▽小笠原瑠未子
（綴子小6年）▽鈴木智絵（中央
小6年）▽宮腰絵美子（鷹巣南中
1年）▽堀内杏咲美（鷹巣中1年）
▽長岐貴弘（鷹巣南中2年）▽金
沢樹（鷹巣中2年）▽花下智也
（鷹巣南中3年）▽成田恵理子
（鷹巣中3年）▽長岐レイ（一般
七日市）

〔親子読書の部〕

●特選

- ▽（親）佐藤周子（坊沢）・（子）佐
藤有（西小1年）▽（親）武田浩美
（今泉）・（子）武田雄磨（西小4年）

●入選

- ▽（親）岩谷章子（坊沢）・（子）岩
谷綾子（西小3年）▽（親）佐々木
潤子（坊沢）・（子）佐々木陽平
（西小4年）▽（親）永井章子（坊
沢）・（子）永井泰良（西小5年）

●佳作

- ▽（親）工藤美雪（綴子）・（子）工
藤健太郎（綴子小1年）▽（親）成
田誠子（坊沢）・（子）成田光太
（西小3年）▽（親）成田明子（坊
沢）・（子）成田英里香（大館鳳鳴
1年）

読書体験文 コンクール

●特選

- ▽佐藤利子（一般七日市）

●入選

- ▽成田慧梨（中央小2年）▽安部
岬（鷹巣高3年）▽近藤さつき
（鷹巣高3年）▽佐藤富雄（一般
松葉町）

ごはん食がつくる明日の健康

―鷹巣町米消費拡大推進大会―

鷹巣町米消費拡大推進大会が二月十九日、中央公民館を会場に開催され、詰めかけた三百人余りの町民が最近の米の需要事情や食生活の現状などの理解を深めるとともに、国民の主食である米への思いを新たにしました。開会行事では、岩谷助役、小塚JA組合長、小玉農林事務所長があいさつに立ち、「自然と共に生きるのが農業」、「米、野菜はおいしい空気を供給している」、「消費拡大運動が地域、家庭に広がることを期待する」などと述べ、米に関する作文の募集では百十一点の応募作の中から、佐藤敬太君（綴子小六年）、近藤友美さん（中央小二年）が最優秀賞に選ばれ表彰されました。講演では鷹巣町未来情報委員会の特別委員を務める松井隆一氏（川崎市）が「コメ文化について」と題して言及しました。



七月サービス開始に向け協議会設立

―「秋田くまげらインターネット」―

世界的なコンピュータのネットワークである「インターネット」の普及はめざましく、地域活性化の有効な手段としての認識も高まっていますが、県の支援事業で三月三日、鷹巣阿仁地区のインターネットのアクセスポイント設置に向けた、「秋田くまげらインターネット協議会」（会長＝檜森正鷹巣町商工会長）が設立されました。

これまで当地域からインターネットを接続する場合、圏域外のアクセスポイントに接続となり、通話料が高かったがこれが設置されることにより通話料も三分間十円と安く利用でき、利用者はもとより情報格差の解消にもつながるものと喜ばれています。今後は、会員の募集を進め、七月からサービスを開始する予定です。



冬の夜空に火柱赤々と

―葛黒地区で「火祭りかまくら」―

七日市葛黒地区に二百年以上前から伝わる小正月行事「火祭りかまくら」が、二月十八日地区の住民が総出で行われ、無病息災や無火災、五穀豊穰などを祈願しました。

この行事は、火の神をお祭りするもので、稲ワラや栗の木などで作った高さ約十メートルもの不動尊に点火し、火柱が赤々と燃え上がると習わしとなっている「かまくらの権五郎」と子どもたちが歓声を上げ、厄払いするものです。

会場には、大小三十四のミニかまくらが設置され、ろうそくの灯が雰囲気をもたらし、テントでは、地区の人たちが町内外から訪れた見学者に「にしめ」や「甘酒」なども振る舞っていました。



暗闇の中に火柱が赤々と燃えあがる葛黒の「火祭りかまくら」

平成八年度の活躍をたたえて

町と町体
育協会が 百四十七個人・団体を表彰

町のスポーツ振興への貢献や平成八年度のスポーツ大会で活躍した個人や団体に贈られる、平成八年度スポーツ賞の表彰式が先月二十二日、町中央公民館で行われました。

この表彰は、鷹巣町と（財）鷹巣町体育協会が主催して毎年行っているもので、今年度は百四十名と五団体が表彰されました。

式典では、秋田県剣道連盟会長に就任した成田稔さん（住吉町）に功労賞、全県市町村柔道大会（県民スポーツ大会）で団体七連覇を飾った鷹巣町柔道チームなどの団体と個人



に栄光賞や奨励賞の表彰状が手渡されました。

その後、主催者や来賓からお祝いの言葉が述べられた後、受賞者を代表して成田さんが謝辞を述べ、出席者は今後町のスポーツ振興に貢献していくことを誓い合いました。

授賞者は次の方々です。（敬称略）

【鷹巣町表彰】▽功労賞 成田稔▽栄光賞 鷹巣クイーンズ・バレーボールチームほか十九個人・団体

（財）鷹巣町体育協会表彰】▽功労賞 蒲田三郎・中島秀雄・大川孝造・三沢力一郎・西嶋三能留・佐藤栄一▽栄光賞 山田峻之ほか五十九名▽奨励賞 藤嶋臣教ほか五十七名



記念講演の
利部陽子氏
（ロスアンゼルスオリンピック銅メダリスト）

また、式典に続いてロサンゼルスオリンピックで銅メダルを獲得した利部陽子氏（秋田市教育委員会）が、「私とバレーボール」と題した講演を行い、自らの経験を通じてスポーツの楽しさや厳しさを語りました。

◆高齢者・障害者及び母子寡婦世帯の方へ

平成九年度住宅整備資金の貸付を受け付けています

～お申し込みは四月末日まで～

町では、高齢者世帯、障害者世帯、母子・寡婦世帯が住宅の増改築を行う際、自力での整備が困難な世帯に資金の貸付を行っています。

▽貸付申請書 ▽工事見積書 ▽整備箇所図
■貸付資金の内容

貸付の対象となるのは次の要件に該当する方々ですが、詳細については係までお問い合わせください。

※左表のとおり（母子・寡婦世帯で、所得税が非課税の場合、無利子で借りられます）なお、高齢者住宅及び障害者住宅整備資金は、厚生年金・国民年金積立金還元融資制度によるものです。

- 対象条件
 - ▽高齢者住宅の場合は、六十歳以上の方が同居し、そのための住宅整備
 - ▽障害者住宅の場合は、障害者手帳一級～四級をお持ちの方及び、療育手帳Aに該当する方の住宅整備
 - ▽母子・寡婦世帯の住宅整備
- 申し込み期限
 - 平成九年四月末日まで（追加受付なし）
- 申し込み・問い合わせ
 - 役場福祉保健課福祉係（☎六二一一―一―一内線一三六・一三七）
- 貸付期日
 - 平成八年七月以降（工事等完成後）
- 申し込みに必要な書類

資金の種類	貸付限度額	利率（昨年）	償還期間	償還方法
高齢者住宅整備資金	150万円	年2.9%	1年措置 9年間	元利均等 年賦
障害者住宅整備資金	150万円	〃	〃	〃
母子・寡婦世帯住宅整備資金	150万円	無利子 年2.9%	〃	〃 （半年賦でも可）

健康広場

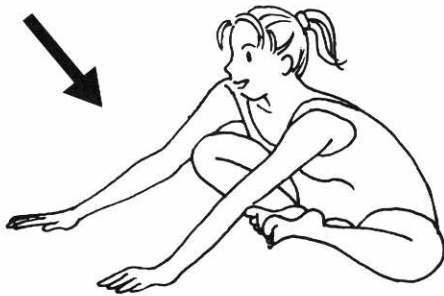


福祉保健課からのお知らせ

第1動



1-①両膝を床につける。両足は股間から握りこぶし2個分くらいはなす。



1-②「は」の口で息を吐きながら、ゆっくりまえに倒す。

骨盤を整え、背骨を正し、背腰痛やだるさ、膝の老化防止、ギックリ腰の予防などに効果があります。

◆ストレスをとる—第1動
両膝を床に着けて状態を前屈する運動

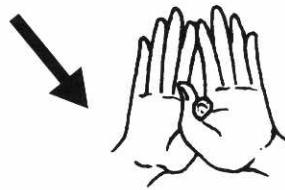
現代人に多い腰痛は、運動不足や悪い姿勢、疲労などが、骨盤や背骨、腰椎などに影響して起こるといわれています。骨の歪みを治し体調を整えるために、自分でできる健康づくり体操を実践して充実した人生を送りましょう。
今回は、畳一畳あれば誰でもいつでもできる生命の貯蓄体操の中から「要」の体操3つをご紹介します。

いつも良い姿勢をしていますか？ 足腰を柔軟にしよう

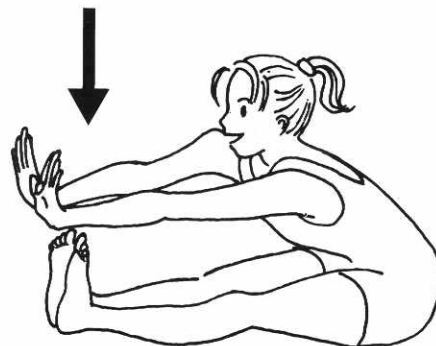
第2動



2-①爪先を両足とも手前にそろして足の裏筋をのばす。



※両手の親指をからみ合わせる。



2-②息を吐きながら上体を前に倒す。

◆膝裏の「コリ」をとって足取りを軽くする—第2動
両足をそろえて前に出し上体を前屈する運動
腰痛、坐骨神経痛、足のだるさやむくみ・冷えなどに効果があります。

◆老化を防ぐ—第3動

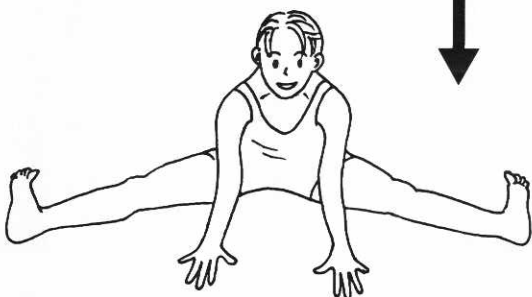
両足を開いて上体を前屈する運動

腰痛、足の冷え、便秘、生理不順、生理痛などに効果があります。

第3動



3-①つま先は両足とも立てる。



3-②息を吐きながら両手で前方にすべらす。

^^保健婦からのメッセージ^^
お問い合わせ 鷹巣町役場 福祉保健課 保健係
62-11111 (内線1333または171)

3月の健康ごよみ

4月1日 予告

保健センターオープン

詳しくは次号をお楽しみに!!

〇〇〇

定例 健康相談

日 程 26日 (水)
 時 間 午前10:00~12:00
 午後1:00~3:00
 場 所 中央公民館 保健相談室
 内 容 血圧測定、健康相談、尿検査
 「老人ボケを防ぐ」

夜間当番医(夜間診療)日程表

(午後6時30分~9時)

日	曜	医 療 機 関 名	電話番号
16	日	近 藤 医 院	62-1155
17	月	と し ま 医 院	62-1267
18	火	戸 嶋 産 婦 人 科 医 院	62-1123
19	水	北 秋 中 央 病 院	62-1455
20	木	津 谷 内 科	62-2261
21	金	北 秋 中 央 病 院	62-1455
22	土	たむら内科クリニック	63-2700
23	日	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
24	月	奈 良 医 院	62-1146
25	火	佐藤外科消化器科医院	62-1420
26	水	佐々木産婦人科医院	63-0105
27	木	と し ま 医 院	62-1267
28	金	盛 岡 外 科 医 院	62-1101
29	土	北 秋 中 央 病 院	62-1455
30	日	藤 原 医 院	62-2882
31	月	戸 嶋 産 婦 人 科 医 院	62-1123

○ 応急の診察を要する患者。
 ○ 往診はしておりません。
 ○ 仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に

応じかねます。
 ※年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。

妊婦のかた

◎母子健康手帳交付と第1回母親学級
 日程 17日 (月)
 時間 受付 午後1:00~1:10
 終了 午後3:00頃
 場所 中央公民館 保健相談室
 持参 印鑑

平成8年11月生まれのお子さんのいる方

◎4カ月児健康診査
 日程 25日 (火)
 時間 受付 午後1:00~1:15
 場所 中央公民館ホール
 持参 母子健康手帳・バスタオル

平成8年8月生まれのお子さんのいる方

◎7カ月児健康診査
 日程 25日 (火)
 時間 受付 午前9:30~9:45
 場所 中央公民館ホール
 持参 母子健康手帳・バスタオル

生命の貯蓄体操の日程

※動きやすい服装でバスタオルを持っておいでください。

◎初心者教室 (見学だけでも参加しませんか)
 (午前9時~11時半)
 七日市基幹センター 27日

◎各会場の日程と時間
 (午前9時~11時半)
 鷹巣体育館 17・24・31日
 太田児童館 18・26日
 綴子公民館 19・26日
 坊沢公民館 17・26日

(午後7時~9時)
 中央公民館 19・26日
 沢口林業センター 27日

虫歯のない子



田中
たかはしこうへいちゃん



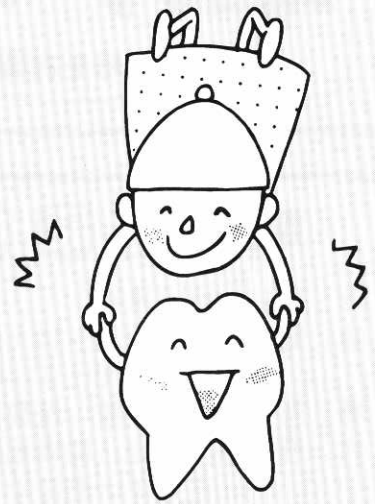
宮前町
ささきひとみちゃん



あけぼの町
しみずゆうきちゃん



大町
やまざきじんとくちゃん



ユースアクションセミナーから

やさしさをまねて

先月八日、鷹巣町地域福祉センターにおいてユースアクションセミナー（主催・北秋田地方部県民生活室）が行われ、近隣の高校生約二十名が参加しました。

このセミナーは、平成三年度から実施しており、昨年から、これからの高齢社会に高校生に思いやりと社会連帯意識を強めてもらおうと、福祉をテーマにデイサービスや福祉弁当作り、弁当宅配などのボランティアを行っています。

この日、デイサービスに参加した生徒さんは、最初緊張気味で、どう話しかけたらいいか戸惑う様子でしたが、デイに参加したお年寄りが、昔話や自慢の歌などを披露すると、徐々にうちとけ、談笑し合っていました。また、弁当作りの指導にあたった方からは、「手際良くできた、みなさんが宅配にいつてすぐ、お年寄りから喜びの電話がき



ドンパン節もでて高校生も手拍子

ましたよ」と高校生のボランティアは大評判でした。今回、ボランティアが始めての生徒さんたちも、お年寄りが元気にデイに参加されている姿や訪問した家庭でのお年寄りの笑顔に接し、ボランティアの後は「もっと声をかけられるようになりたい」「もっとボランティアをしたい」「今回参加してよかった。また参加したい」などとても積極的な感想で大変有意義なボランティア体験になったようでした。

暮らしの情報

INFORMATION

春の火災予防運動

4月6日(日)～4月12日(土)

『便利さに
慣れて忘れる
火の怖さ』

春の交通安全週間

4月6日(日)～4月15日(火)

『いつてきます 10日間
時間と心に
ゆとり持ち』

平成九年度 米穀販売業 の登録申請 がスタート

平成八年十一月一日の食糧法施行以来、政府米と自主流通米を合わせた計画流通米を販売する場合は、米穀販売業の登録申請をする必要があります。

新たに登録を希望される方は、注意して申請しましょう。

- 登録の区分 卸売業及び小売業
- 登録の申請 申請書に事業計画書と必要書類を添付して、最寄りの農林事務所農務課へ提出する(県外に所在地を有する方は、秋田県農政部流通経済課へ提出してください)
- 登録の受付期間 平成九年四月一日から四月三十一日まで

登録申請後は所定の審査を経た後に、卸売業者にあつては六月十五日、小売業者にあつては六月一日付けで名簿に登録され、販売が可能となります。

なお、登録の有効期間は、登録の日から起算して三年となります。

●お問い合わせ 詳しい内容、申請書様式等の取り寄せについては、次のところまで。

北秋田農林事務所農務課
鷹巣町東中岱七六一
☎六二―三九五〇

秋田県農政部流通経済課
秋田市山王四丁目一
☎〇一八八―六十一―一七六七



秋田赤十字病院から

平成九年四月から、毎週土曜日は休診の週休二日制を実施します。なお救急患者については、従来どおり毎日二十四時間体制で受付けています。

年金だより

36

国民年金の届出を

忘れずに

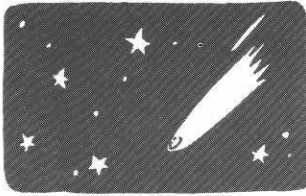
日本国内に住んでいる、二十歳から六十歳までの方は、一部任意加入の対象の方を除いて、国民年金に加入しなければなりません。また、成人、就職や退職、結婚などの人生の節目には、その都度ご自分で必ず届出しなければならぬことになっていきます。

就職された場合は保険証を、退職された場合には雇用保険の離職票を持参の上届出するようにしてください。特に、サラリーマンのご主人に扶養されている奥さんは第三号被保険者となりますが、ご自分で保険料を直接納付する必要がないため、届出を忘れてしまいがちです。ご主人の被扶養者となった場合は、保険証と印鑑を持参の上届出するようにしてください。

節目における届出を忘れてしまうと、まとめて保険料を納めなくてはならなくなるほか、最悪の場合では、年金が受けられなくなることもなにかねません。

住所や氏名の変更は、加入している方はもちろんのこと、年金を受けておられる方も届出が必要があることを忘れないでください。いろいろな人生の節目には、その都度忘れずに役場年金係の窓口で届出するようにしてください。





街の照明を落として
すい星を見よう

ハール・ポップすい星
ライトダウン・キャンペーン
— 4月1～6日 —

交通災害・不慮の災害共済に加入を

〈共済期間〉平成9年4月1日～平成10年3月31日
〈交通災害共済掛金〉年額 400円
〈不慮の災害共済掛金〉年額 600円
〈受付〉随時
～お申し込み・お問い合わせは住民生活課
環境生活係 ☎62-1111 内線129)へ～

営業ゴミの適正処理について

事業活動（会社・個人営業を問わず）で生じるゴミは、地区・地域の町内会や集落設置のゴミ集積所に出すことはできません。（集積所に出すことは不法投棄行為に当たります）

法律及び条例によって、各自（会社や営業主）が、自己処理（分別等も含む）するよう義務づけられており、事業所もしくは営業主が直接処理（町営ゴミ埋立地等）で運搬するか、町の廃棄物処理業の許可取得業者に委託契約しなければなりません。

なお、町の廃棄物処理業許可取得業者は下記のとおりです。

- | | | |
|----------|-------------------|----------|
| ◆鷹巣清掃 | 鷹巣町鷹巣字帰道 3-2 | ☎62-4740 |
| ◆(有)長岐建設 | 鷹巣町七日市寺山下 7-8 | ☎66-2222 |
| ◆(有)成田工業 | 鷹巣町栄字太田51 | ☎60-1777 |
| ◆(有)丸栄建設 | 鷹巣町綾子字菅の沢出口 165-1 | ☎62-1897 |
| ◆(有)三澤清掃 | 鷹巣町綴子字胡桃館 3-7 | ☎63-0760 |



お気軽にご相談下さい。

◎お問い合わせは、鷹巣町役場住民生活課環境生活係 ☎62-1111（内線129）まで

固定資産税台帳の 縦覧ができます

平成9年度の固定資産税の基礎となる資産台帳が以下により縦覧できます。

- 期 間 4月3日（木）～4月22日（火）
土曜、日曜日は除きます。
- 時 間 午前8時30分～午後5時15分
- 場 所 税務課資産税係 1階12番窓口
☎62-1111（内線166）

※今年度の課税明細書は、5月上旬に発送されます。

家屋を滅失された方は滅失届が必要ですので税務課資産税係までお届けください。

『広報たかのす』を 製本しませんか

- 製本年
平成8年（1/1号～12/15号）
- 製本代
一冊 600円（消費税込）

※製本を希望される方は3月27日（金）までに広報広聴係にお手持ちの広報を届けてください。

※製本の関係上、チラシなどはさまないようにしてください。

※お問い合わせは、広報広聴係（内線231）へ。

慶弔だより

2月15日～28日届出分・敬称略



誕生おめでとう
ございます

宮腰 陽香 (正樹美子) 長女 品類

小笠原 朋香 (洋行子) 長女 綴子大畑

藤原 歌生 (謙香) 長女 高村岱

荒神 心 (昌代) 次女 松葉町

八代 薫 (敬智) 長女 あげぼの町

七尾 功太郎 (弘真) 長男 新田中



お二人の前途を
祝福いたします

福士 功治 花園町

長谷川 智子 秋田市

杉山 新吾 伊勢町

若狭 由利子 大館市

おくやみ申し上げます

神成 キク (87歳) 東横町

大川 リセ (82歳) 綴子下町

佐藤 アキ (85歳) 綴子下町

長岐 リワ (87歳) 綴子下町

藤嶋 健一 (53歳) 糠沢

千葉 トミ (78歳) 横渕

九島 ヲリ (90歳) 岩脇

小塚 儀平 (70歳) 堂ヶ岱

鈴木 フミ (85歳) 舟見町

こまち、130km/h走行中

3月22日、あきた新幹線「こまち」開業。
大曲～秋田間の踏切では、続けて同方向からも列車が来ます。

踏切事故○運動

JR東日本

パソコン科 技術講習会案内

秋田県女性就業援助センターの主催でパソコン科技術講習会を次のとおり開催します。

- 期間 平成九年四月十八日(金)から平成九年六月十一日(水)まで
- 週三回(月、水、金) 延二十一日間 午前九時から午後三時まで(一日五時間)
- 会場 北秋田郡鷹巣町地区労働組合協議会
- 対象 北秋田郡内(比内町、田代町を除く)に在住し、パソコンの知識と技術を生かして就業を希望する四十五歳までの女性
- 定員 二十名(応募者多数の場合は選考による)

香典返し

- しめきり 平成九年四月七日(月)まで
- 受付時間 午前九時から午後四時まで
- 受講料 無料(但し教材費は自己負担)
- 申し込み・問合せ 鷹巣町商工観光課 ☎〇一八六一六二一一一一 畠山京子 女性就業相談員まで
- ▼藤嶋昭作さん(糠沢)から亡兄健一さんの香典返し
- ▼畠山昭夫さん(元町)から亡母リヨさんの香典返し
- ▼九嶋伊一郎さん(岩脇)から亡母ヲリさんの香典返し
- ▼智田宣典さん(あげぼの町)から亡父智祐さん、亡母ハナさんの香典返し

平成9年4月1日から

週40時間労働制

がスタート

平成9年4月1日から、
現在、1週間の法定労働時間が44時間とされている猶予措置対象事業場についても週40時間制が全面的に適用されます。

●詳しくは、大館労働基準監督署までお問い合わせ下さい。
☎0186-42-4033

▼千葉勲さん(横渕)から亡母トミさんの香典返し

第8回 鷹巣町美術展覧会

町展

会期

3月16日まで

午後9時～午後5時

会場

中央公民館ホール

部門

日本画・洋画・書道・
写真・工芸

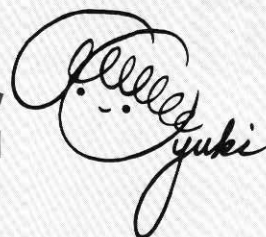
主催

鷹巣町 芸術文化協会

後援

鷹巣町・鷹巣町教育委員会・(株)秋北新聞社
(株)県北新聞

ワーキング全体会



開催のご案内

これまでの活動の成果であるケアタウン事業は、4月早々に造成工事、実施設計に着手する予定です。事業推進において、どんな問題点があるか、障害者プラン、エンゼルプランを含めて今後の問題点と活動について話しあいましょう。

皆さんお誘いあわせておいでください。

■とき 平成9年3月21日(金)

午後1:30～3:00

■ところ 鷹巣阿仁広域交流センターホール